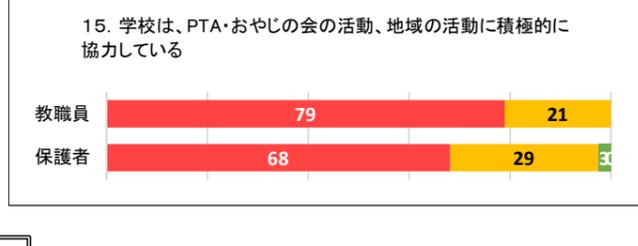
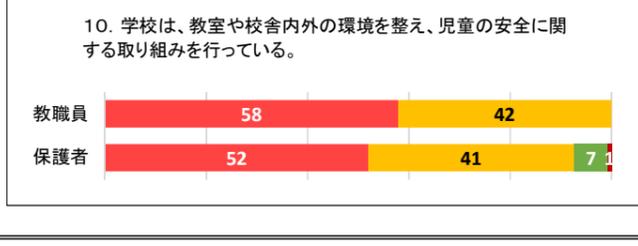
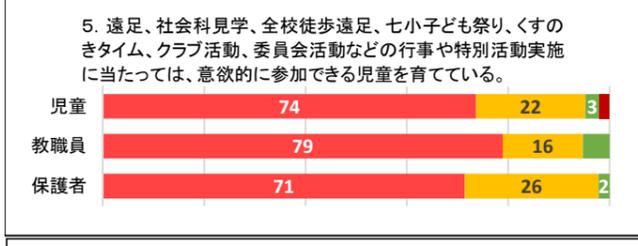
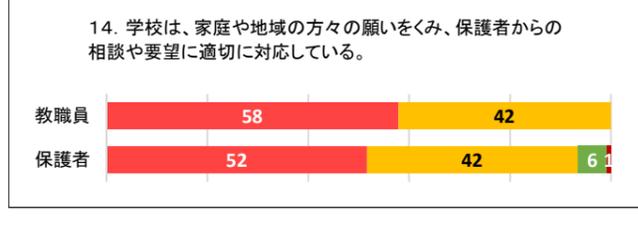
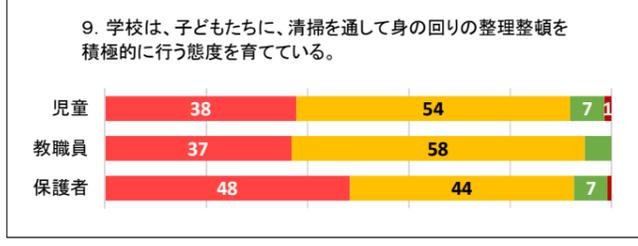
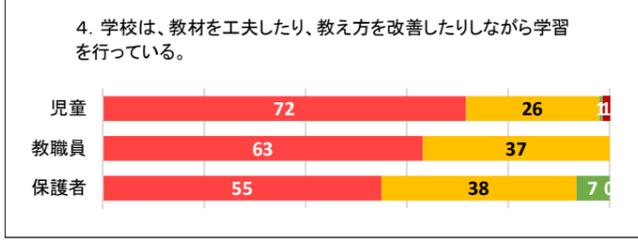
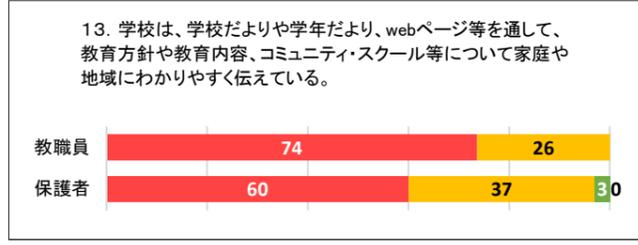
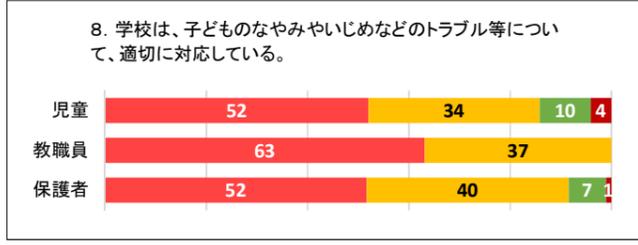
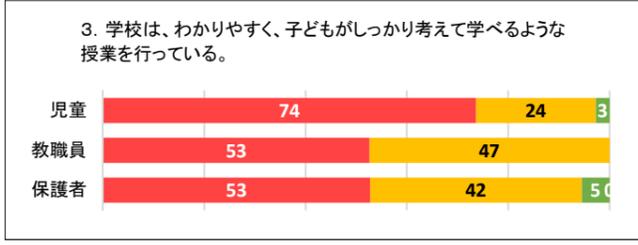
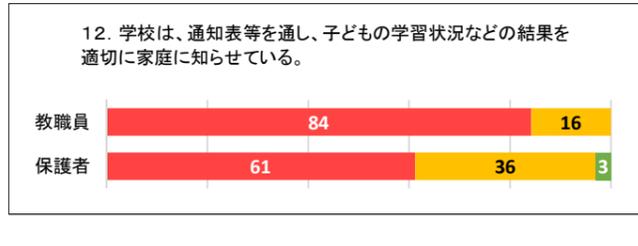
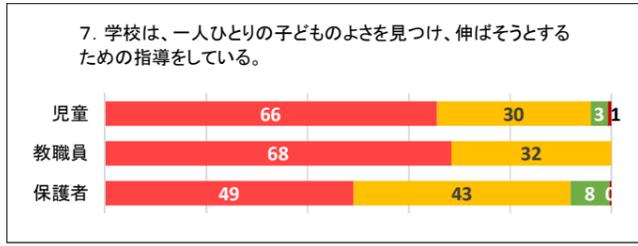
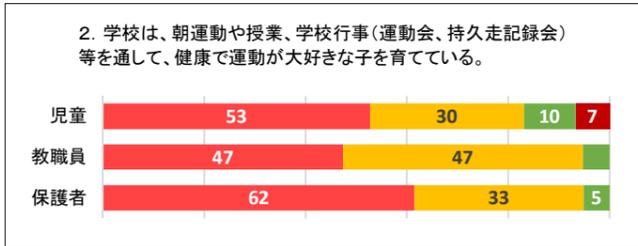
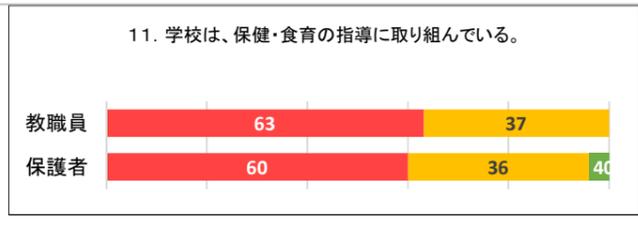
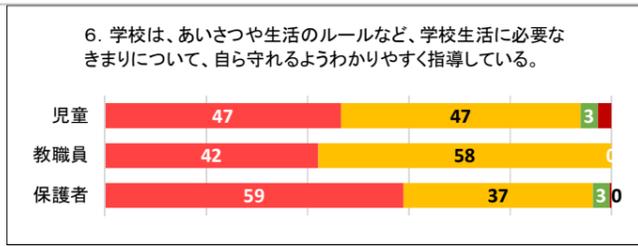
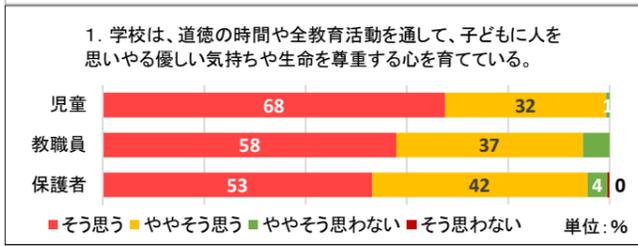


七里小学校 令和6年度 学校アンケート 結果

昨年11月、保護者の皆様に御協力いただきました「学校アンケート」の結果(児童数の約82%(273名)の保護者の方から御回答いただきました)と、全校児童に対して行った「学校アンケート」の結果、教職員による「学校評価」の結果とを合わせ、総合的に分析した今年度の七里小学校の学校評価について、また、これらの結果について、2月に行われた学校運営協議会の皆様にいただいた御意見も合わせて報告いたします。この結果は、七里小ホームページにも掲載しております。

[表の見方] 評価については、左から、【 1 そう思う 2 ややそう思う 3 ややそう思わない 4 そう思わない 】の順となっております。



【成果と課題・改善策等】

1 学校の教育目標について (1, 2)

本校では、教育活動全般を通して、学校教育目標である「なかよく助け合う子」「なんでもがんばる元気な子」「しっかり考えて学ぶ子」の具現化を目指して、教職員が一丸となり教育活動に取り組んでおります。今年度も保護者の皆様から、全体的に肯定的な評価をいただきました。設問2について、慣れの運動の充実や運動の場の工夫等体育の授業改善に取り組みます。次年度に向けて、授業や学校行事を通して、運動することの楽しさを味わえるようより一層体育的活動を充実させていきます。

2 学校の教育活動について (3, 4, 5)

本年度の研究主題である「自分の考えをもち、自ら表現する七里っ子の育成」に基づき、教員は、授業前にはしっかり教材研究を行い、児童と共に必要感がある課題を設定し、主体的に課題を解決する学習展開をしたり、デジタル教材を活用し、書く活動や自分の考えを伝え合う活動を積極的に取り入れたりしました。その結果、今年度も多くの児童が、授業で先生が「分かりやすく」教えてくれると回答しております。また、既習事項定着を目標に、ワークシートを使った「繰り返し学習」に積極的に取り組みました。今後も、学習規律を身に付けさせた上で、授業で「できる、分かる喜び」を味わわせながら、子どもたちに自信をもたせ、進んで学習できるような環境を整えてまいります。

3 児童の生活について(生徒指導等) (6, 7, 8)

設問7については、教職員と保護者の回答に差があります。授業中の課題に対して集中して取り組んでいたたり、自分の学習計画を見直し実行したりという学びの姿勢や困っている友達を助けたり係活動を友達と協力して工夫したりする児童の姿等を見付け、児童に声を掛け、認めてきました。お子様を通じて、学校での活躍が保護者の方に伝わるように努めます。

設問8については、教員と児童との回答に差があります。本校では、児童の気持ちに寄り添い、悩みを把握し、そしてその解決の一助とするために「心と生活のアンケート」や「ここにアンケート」を活用し、児童との面談の実施や、保護者への連絡をしています。児童の悩みやいじめ、トラブルに対しては、生徒指導主任や担任を中心にして、学校全体で組織的な対応を行い、必要に応じて外部支援機関との連携を図っています。普段から、児童が安心して生活できるように児童との面談の際は、児童自身に今後どうしていきたいのか決定させたり、面談時間を十分とったり、声を掛ける回数を多くしたりと教員の対応の仕方をより細やかに密にしています。今後も、日常生活の中で児童の変化に気付くよう声を掛けたり様子を見守ったりすることで未然に防ぐとともに、児童が何でも相談できる環境づくりに努め、悩みやトラブルに適切に対応できるよう改善を図ってまいります。

4 健康安全、学校環境について (9, 10, 11)

概ね肯定的な評価を得ました。本校では、「もくもく・すみずみ・ぴかぴか」を合言葉に、清掃活動を児童の自立への第一歩と考え、大切にしています。児童が頭を働かせ、学習するのに相応しい環境を自分達で整えられるよう指導しています。施設設備に関しては、毎月、及び臨時の安全点検を通して安全の確保に努めてまいりました。施設の老朽化等に伴う対応につきましては、今後も関係各所管課に要望し、環境整備を進めてまいります。

5 保護者、地域との連携について (12, 13, 14, 15)

設問12について、本年度は、通知表だけでなく、面談でも児童の学習状況をお知らせしました。今後も、お子様の様子を適宜お知らせするよう努めます。本年度も、地域の方々の大きな御協力をいただき誠にありがとうございました。前年度から引き続き学校ホームページを毎日更新し、本校の教育活動の内容を多くの方に閲覧していただきました。今後も、ぜひ七里小ホームページを御覧いただき、児童一人ひとりが、輝いている姿を見ていただき、御家庭での話の種に御活用ください。学校は、保護者・地域住民の方々と協力して児童の健全育成に努めていきます。また、コミュニティ・スクール制度を中心に、家庭、地域との連携をさらに進めてまいります。

【七里小学校運営協議会での話合いから】

○設問2：より運動好きな児童を育成するためには、授業改善が必要である。学校は、「児童のできることが1つでも増えるように」を目標に、児童同士の肯定的な声掛けや教員の具体的な動きの助言、慣れの運動のゲーム化、技のスマールステップを設定し、児童ができたことが実感できるような授業展開を行っていく。

○設問6：七里小の児童は、挨拶がとても上手である。学校は、はっきりした挨拶だけでなく、相手の目を見て、笑顔で挨拶することができるよう児童会を中心に、目標高く工夫した活動を継続してほしい。

○設問8：児童が否定的な回答をしている率が高い。いじめられているのに教員に伝えられていない児童がいるのではないかと考えられる。児童のニーズに合った学校側の対応の仕方を検討していく必要がある。また、保護者も否定的な回答をしている率が高い。保護者が疑問に思ったことを学校側に伝えてきた場合、丁寧に対応していく必要がある。

○全体を通して。学校の取組を保護者に理解してもらうには、児童の言葉で学校の様子を保護者に伝えてもらうことが効果があると考え。また、保護者が来校して、児童の活動を見てもらうことも効果がある。



七里小学校は令和3年度に開校150周年を迎えました。